

家庭菜園

あなたもチャレンジ



園芸研究家 成松次郎

ハウレンソウのトンネル栽培 冬の寒さでおいしさアップ

図1 畑の準備



図2 種まき

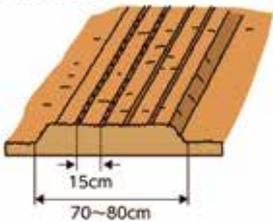


図3 トンネルの被覆

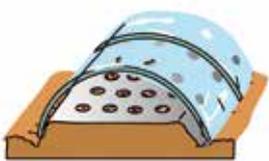


図4 間引き(最終)

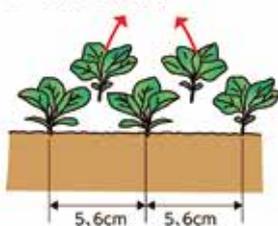
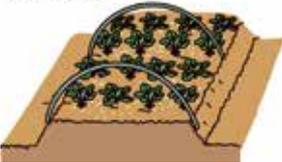


図5 追肥



ハウレンソウの生育適温は、15℃
20度で冷涼な気候を好みます。耐寒性は強いですが暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えます。冬取りは栄養価が高く、甘味も増し最もおいしいです。中間地から暖地の作型となります。

【品種】 秋〜冬まきでは、寒さに強く、低温でもよく伸びる品種「オシリス」(サカタのタネ)、「伸兵衛」(タキイ種苗)など、特徴のある品種では、葉に切り込みの多い「冬ごのみ」(タキイ種苗)、寒締め栽培向きには葉に縮みのある「雪美菜02」(雪印種苗)などがあります。

【畑の準備】 ハウレンソウは酸性土を嫌うため、事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、

よく耕しておきます。次に、1平方m当たり化成肥料(NPK各成分12%程度)200gと堆肥2kgを土とよく混和しておきます(図1)。

【畝立て】 幅70〜80cm、高さ5〜10cmの栽培床を作り、平らにならします。畑が乾燥しているときは、灌水して土壌水分が適度な状態にしておきます。マルチ栽培では15cm間隔の黒色穴開きシートを使います。

【種まき】 栽培床は平らにならし、条間15cm、深さ2cm程度のまき溝を切り、1cm間隔に種まきします(図2)。1cmくらいの覆土をし、たっぷり灌水します。

【トンネルの被覆】 トンネル資材は有孔フィルムを使用すれば日中は高温にならず、生育の徒長を防げます(図3)。

【間引きと追肥】 1回目は発芽がそろったときに込み合っている所を抜き取りその後、2、3回に分けて間引き、1本立ちにします。マルチなしの栽培では最終的に株間を5、6cmにします(図4)。また、草丈10〜15cmの頃、1平方m当たり化成肥料30gを追肥し、株元に軽く土寄せします(図5)。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

栽培カレンダー

11月	12月	1月	2月	3月	4月
●			■		
○			○		
			—		
					■

●種まき ○トンネル — 生育 ■収穫

【収穫】 草丈25cmくらいを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもハウレンソウ本来のおいしさは変わりません。株元の根を鎌やはさみで切り取り、枯れ葉を除いて200gくらいに束ねます。なお、寒締め栽培は収穫2、3週間前にトンネルを開放し、寒さにさらします。葉が厚くなり、放射状に広がったら収穫します。

農業用廃プラスチックの回収を行います

農業用プラスチック類は、産業廃棄物に該当するため、責任をもって処理する必要があります。今回、管内の農家の方々を対象に、農業用廃プラスチック類の一括処理を実施します。

11月26日(土) 午前9:00～午前11:30
近江カントリーエレベーター・神照カントリーエレベーター

12月3日(土) 午前9:00～午前11:30
伊吹カントリーエレベーター・長浜カントリーエレベーター

対象となるプラスチック

○農業用ポリ ○育苗箱 ○畔波シート ○肥料袋 など

※廃タイヤ・農業のガラス瓶・中身が残っている肥料袋などは回収することが出来ませんのでご注意ください。

当日、委任状兼口座振替依頼書がない場合、または記入漏れがある場合は受付できませんので、ご注意ください。書類については各支店窓口でございます。

お問い合わせ先/営農企画課 ☎63-2101(平日8:30～17:00)

☑メールでのお問い合わせも受付しています。

当JAホームページのお問い合わせフォームへお寄せください(お返事に時間がかかる場合があります)

